

# 遠州灘浜松海岸に建設する 巨大防潮堤工事の環境影響調査

〒433-8123  
静岡県浜松市中区幸2-17-9  
電話:053-475-6535  
E-mail:takezi99@yahoo.co.jp  
http://www.sanctuarynpo.jp/



ひろげる助成  
**3年目**  
実践



ドローンで撮影した海岸の工事現場

|                   |      |
|-------------------|------|
| 野生動植物調査回数         | 245回 |
| 市民との協働で実施した砂浜保全活動 | 112回 |
| 今年度計画の達成度         | 95%  |
| 活動の全体目標に対する達成度    | 95%  |

## 苦労した点と工夫した点



### ■ 苦労した点

巨大防潮堤工事を実施している現場の調査は、規制が厳しく海岸に進入することが難しかった。隔月で静岡県と話し合い、工事現場と当法人との都合を調整してもらい実施した。

### ■ 工夫した点

県に海岸の情報を提供、理解し合いながら工事を進めた。また、野生生物の調査データを提供し、細心の注意を図り工事を進めてもらったため野生生物への影響は出なかった。

### 課題

日本でも最大級の防潮堤工事が海岸環境に及ぼす影響を数字や映像で残し、各地で行われる工事や将来の浜松海岸に及ぼす影響を伝えること。

### 目標

● 工事期間における気象や野生動植物などの環境調査結果が得られる。● 遠州灘浜松海岸が貴重な生物の生息地であることが、多くの市民に知られるようになる。

### 活動内容と成果

砂の移動調査・野生動物観察会、市民との協働で砂浜回復事業やビーチクリーンアップ、行政と定期的に協議、継続的な環境調査を実施した。活動の成果は、野生生物の繁殖調査、環境調査では、風向風速等気象観測、海岸監視カメラ設置で海岸環境映像を集めた。市民参加型のビーチクリーンアップを確実に実施出来た。



巨大防潮堤工事の様子

### 全助成期間の活動を振り返って

遠州灘浜松海岸に建設する巨大防潮堤工事は、当初3年間の工事期間であったため、工事中の環境変化をとらえるものであった。しかし、たびたび工事が諸事情で遅延したため、助成事業も計画通り進めることが出来なかった。しかしながら、助成して頂いたおかげで調査機器の調達が出来、今後も継続して調査を行うことが出来る。今後の海岸環境保全のため貴重な記録を生かして行きたい。



環境変化を記録するカメラと気象観測機器

### 今後の展望

助成事業は3月で終了するが、調査活動を実施している遠州灘浜松海岸に建設する巨大防潮堤工事は次年度も継続して行われる。この事業は、工事前・工事中・工事後の環境影響調査であるため、今後は、この工事の環境影響調査は、当法人で実施する。